

子育て支援医療助成制度に係る拡充の方向性案について

◆ 基本的な視点

- 限られた財源であり、持続可能な制度設計を検討
- 地域の実情に応じ、トータルでバランス良く、様々な子育て支援の取組を推進

◆ 拡充の方向性

- 通院における自己負担上限額をさらに軽減
- ※府制度の拡充に併せて、市町村は子育て支援の取組を充実

◆ 留意点

- 今後も、子育て世帯の経済的負担の軽減に向けた検討が必要
- 子どもの健康を考え、予防についての施策も必要
- 受給者の負担軽減を図るため、償還払いに係る手続きの見直しに向けた検討が必要
- 国による全国一律の制度化及び国保の国庫負担金減額調整措置の廃止について、引き続き、国に要望